

## 第30回コンシューマーズカフェのご案内 「食品表示の現状とこれから」

今年もお世話になりました。この1年、いろいろなことがありましたが、ゲノム編集食品の国内での扱い方が示され、食品の表示が気になってきたところではないでしょうか。見直されてきた、原料原産地、栄養成分、遺伝子組換えの新しい表示の進み具合はどのようになっているのでしょうか。また、「無添加表示」に対する議論も動いています。

くらしとバイオプラザ21では、第30回コンシューマーズカフェを2020年2月12日に行うことにいたしました。講師は、一般社団法人「Food Communication Compass」代表 森田満樹さんです。これまでもお話し頂いていますが、先述のとおり、食品の表示の動きが多様になっておりますので、年度末に整理して学びたいと考え、企画いたしました。「食品表示の現状とこれから」について、参加者全員で考え、話し合ひましょう。どうぞ、お誘い合わせの上、お出かけください。ご参加お申込みをお待ちしています。

**日時:** 2020年2月12日(水) 13:30~15:30

**場所:** くすりの適正使用協議会 会議室

(東京都中央区日本橋小網町12-7 日本橋小網ビル3F)

<https://www.rad-ar.or.jp/council/access/index.html>

地下鉄日比谷線 人形町駅 A6 出口から7分、茅場町駅 1 番出口から7分。

### プログラム:

13:30~ 開会

13:40~ 「食品表示の現状とこれから」

講師 一般社団法人「Food Communication Compass」代表 森田満樹 氏

14:40~ 質疑応答

15:30 閉会

**参加費:**くらしとバイオプラザ21会員(正会員および協力会員)は500円、非会員は1,000円  
(資料代・ドリンク代。当日、会場にて集めさせていただきます。)

**参加申込み:** 申込み先着12名。ご参加希望者はmailまたはFAXにて、「第30回コンシューマーズカフェ参加希望」と明記し、①住所(電話番号、ファックス、E-mail)、②氏名、③ご所属を記入しお申し込み下さい。お申込み受け付けmailかFAXが、3日以内にくらしとバイオから届かない時はご連絡下さい。

**申し込み/問い合わせ先:**くらしとバイオプラザ21事務局 担当 佐々・田中

〒103-0025 中央区日本橋茅場町3-5-3 日宝茅場町ビル8階

tel 03-5651-5810 fax 03-3669-7810 E-mail [bio@life-bio.or.jp](mailto:bio@life-bio.or.jp)

(当日 12:30 以降のご連絡は 090-8512-7944 まで)

## 第 30 回コンシューマーズカフェ参加申込み書

FAX 03-3669-7810 E-mail [bio@life-bio.or.jp](mailto:bio@life-bio.or.jp)

コンシューマーズカフェ 2020 年 2 月 12 日に参加申込みをします。

年 月 日

フリガナ 氏 名	
連絡先(初参加の方のみご 記入下さい)	tel/fax
	E-mail
ご所属(初めての方のみご 記入下さい)	
その他 連絡事項	

### 今までに開催されたコンシューマーズカフェ

- 第 1 回「消費者庁における情報の一元化の現状と課題」全国消費者団体連絡会 事務局長 阿南 久さん  
第 2 回「健康食品の問題点と今後のあり方」(独) 国民生活センター商品テスト部調査役 宗林さおりさん  
第 3 回「今、問われる消費者の役割」コープこうべ参与 伊藤潤子さん  
第 4 回「農薬、放射性物質の基準はどう決めるのか」日本獣医生命科学大学鈴木勝士さん、コープ ねと太田憲治さん  
第 5 回「食のリスクコミュニケーションの実践～食品安全委員会の活動から」食品安全委員会委員長 小泉直子さん  
第 6 回「食品表示から考える」日本生活協同組合連合会 安全政策推進室 室長 鬼武一夫さん  
第 7 回「フーコムネット設立 1 年～科学的な食情報を消費者に届ける苦闘を振り返る」科学ライター 松永和紀さん  
第 8 回「食品安全委員会の明日～BSE 対策の見直しを含め」内閣府食品安全委員会事務局長 姫田尚さん  
第 9 回「GM作物の誤解」毎日新聞社 小島正美さん  
第 10 回「これからの農業と食料について考える」宮城大学食産業学部フードビジネス学科教授 三石誠司さん  
第 11 回「食品の機能性表示のこれから～グローバルな視点から考える」グローバルニュートリション顧問 高橋迪雄さん  
第 12 回「不安の構造 リスクコミュニケーションはなぜ失敗するのか？」食の安全・安心財団理事長 唐木英明さん  
第 13 回「遺伝子組換え技術の食品および食品添加物への安全性確保」明治大学農学部教授 中島春紫さん  
第 14 回「新しい育種技術(NBT)をどうとらえるのか」農林水産省技術安全室室長 鈴木富男さん  
第 15 回「遺伝子組換え作物・食品の安全性確認」東京農工大学教授 小関良宏さん  
第 16 回「機能性表示食品制度が始まって」グローバルニュートリショングループ代表取締役 武田猛さん  
第 17 回「食の安全～地方衛生研究所、食品安全委員会、クドア」川崎市健康安全研究所長 岡部信彦さん  
第 18 回「新規技術のリスクにどう向き合うか」東京大学公共政策大学院 特任教授 岸本充生さん  
第 19 回「機能性表示食品を評価して」消費者市民社会をつくる会(ASCON) 代表理事 阿南久さん  
第 20 回「食品の放射性物質のリスク～消費者意識調査からわかったこと」東京大学食の安全研究センター長 関崎勉さん  
第 21 回「食品表示の意味を考えよう～加工食品の原料原産地表示を中心に」消費生活アドバイザー 森田満樹さん  
第 22 回「農業分野におけるゲノム編集技術とその規制をめぐる国内外の動き」名古屋大学教授 立川雅司さん  
第 23 回「意外と知らない「学校給食」の真相」(株) 菜友 プロダクトマネージャー 吉田達也さん  
第 24 回「遺伝子組換え農作物の規制の動向と課題」農林水産省 消費・安全局 高島賢さん  
第 25 回「科学技術の受容における市民の心理～放射線からゲノム編集まで」大阪学院大学 田中豊さん  
第 26 回「ゲノム編集農作物をめぐる国内での規制について」筑波大学 教授 大澤良さん  
第 27 回「食品表示に関する考え方」日本生活協同組合連合会 品質保証本部 中川英紀さん  
第 28 回「3.11 から学ぶ放射能をめぐるリスクコミュニケーション」量子科学技術研究開発機構 小林泰彦さん  
第 29 回「ナノセルロースを知っていますか」産業技術総合研究所 平田悟史さん